

---

# 恋物語-先生-

aika

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

恋物語 - 先生 -

### 【Nコード】

N4783C

### 【作者名】

aika

### 【あらすじ】

高校に入学した私。入学から1ヶ月にして恋に落ちてしまった…。

私は…

してはいけない人に恋をしてしまったんだ…。

春。

私は高校に入学した。

1ヶ月もすると仲のいい友達もできたし、授業も慣れてきた。

だけど…

その1ヶ月で私は恋におちてしまった。

ある日

担任の先生に呼ばれて職員室に行った。

何かと思えば部活の事…

私は部活に入っていないかった。

『お前は絵が好きなんだな。美術部に入らないか？』  
そう言われた。

確かに私は中学校で美術部に入っていて、  
結構賞とかとつてたりした。

「……はい。入ります。」  
興味本意で言ってしまった…。

初めて部活にいった日

どうすればいいのか分からなくて

美術の先生に話しかけた。

「あの・・・」

『おっ！新人かあ！』

「は、はい！お願いします。」

『最初は木炭デッサンしような。』

そう答えた先生の笑顔にドキツとした。

私は先生に恋をしてしまったんだ  
：

それから毎日ちゃんと部活に行った。

部活したいんじゃないの…

先生に会いたいから…。

先生はすつごく話しやすいんだ。

笑顔がかわいくて、

ギューってしたくなる。

それからなにも進歩せず  
想いだけ強くなっていつて、  
卒業を迎えようとしていた…。

そして卒業式。  
私は想いを伝える事にした…  
式が終わって先生に美術室まで来てもらった。

『どうしたー？』

「先生…あの…私、ずっと先生の事が好きでした。」

伝えた…。

『…好きでした。って…今は好きじゃないの?』

「えっ…」

ギョッ

先生は私を抱きしめた…

『どうなんだ?』

「今も…す…きです」

そうして2人はキスをした。

最初は叶わない切ない恋物語だと思っていたけど…

最後は淡いピンク色の恋物語になった。

この恋はとつてもとつても大切な

恋物語

(後書き)

どうでしたか？

まだまだ未熟者なんですけど；

アドバイスとかあればお願いしますね！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4783c/>

---

恋物語-先生-

2010年10月30日19時13分発行